



# 板書としての活用・コメント機能で協働学習

## 機能の使い方

先生は、スクールタクト上に用意した課題のムーブパーツを動かして、一斉授業スタイルで授業を行います。個別学習では、数式ツールを使って演習に取り組みます。その後、授業チャットに、配布してある別の課題のURLを貼り付け、授業を切り替えます。曲線ツールを使ってグラフの作図をしたり、コメント機能でお互いにアドバイスを送り合ったりして学びを深めます。

【使用する機能】 ムーブパーツ・数式ツール・授業チャット・曲線ツール・コメント

## ●高校1年生・数A「集合」・数I「二次関数」

数学の授業で、先生がムーブパーツを動かして解説し、個別学習で演習に取り組みます。その際、数式ツールを使って、数式を入力します。続いて、授業チャットに投稿した別課題のURLを選択して、別課題へ移動させ、曲線ツールを使ってグラフの作図を行います。共同閲覧モードにすることで、生徒はお互いにコメントを送り合い、アドバイスを受けることができます。

	学 習 内 容	使用する機能
導 入 15 分	<ul style="list-style-type: none"> <li>○課題を配布します</li> <li>○学習する内容をムーブパーツで動かして解説します。</li> <li>○演習問題で、数式ツールを使いながら、知識理解の確認をします。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>課題配布</li> <li>ムーブパーツ</li> <li>回答一覧</li> <li>数式ツール</li> </ul>
展 開 30 分	<ul style="list-style-type: none"> <li>○授業チャットで、授業枠を切り替えます。</li> <li>○曲線ツールを使ってグラフを作図します。お互いに回答を見合ったり、コメント機能で意見を交換したりします。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業チャット</li> <li>共同閲覧モード</li> <li>コメント</li> </ul>
ま と め 5 分	<ul style="list-style-type: none"> <li>○授業のまとめ・振り返りをします。</li> </ul>	

## 数式ツール・曲線ツール



◀数式ツールでは、数式を簡単に入力することができます。  
「かんたん入力」と「TeX入力」の2種類を選択することができます。

▶曲線ツールで、グラフなどの曲線を描くことができます。始点・中間点を押した後、終点を2回選択することで作図を終了することができます。

